

DELICIAシリーズ

小便器用フラッシュバルブ

TOTO

ご愛用のしおり

- このたびは、TOTO小便器用フラッシュバルブをお求めいただきました。ことまことにありがとうございます。このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- このしおりは、大切に保存しておいてください。

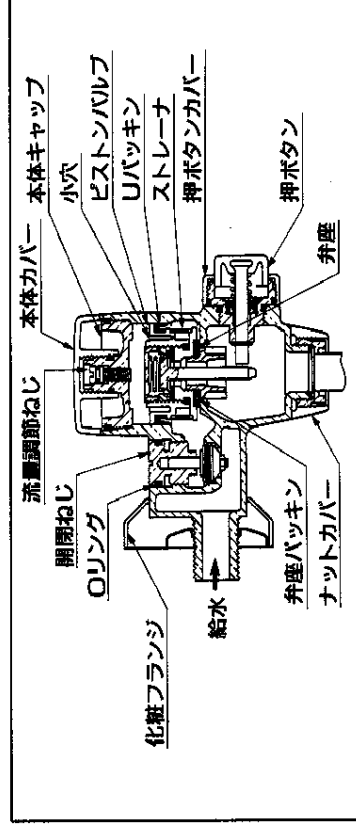
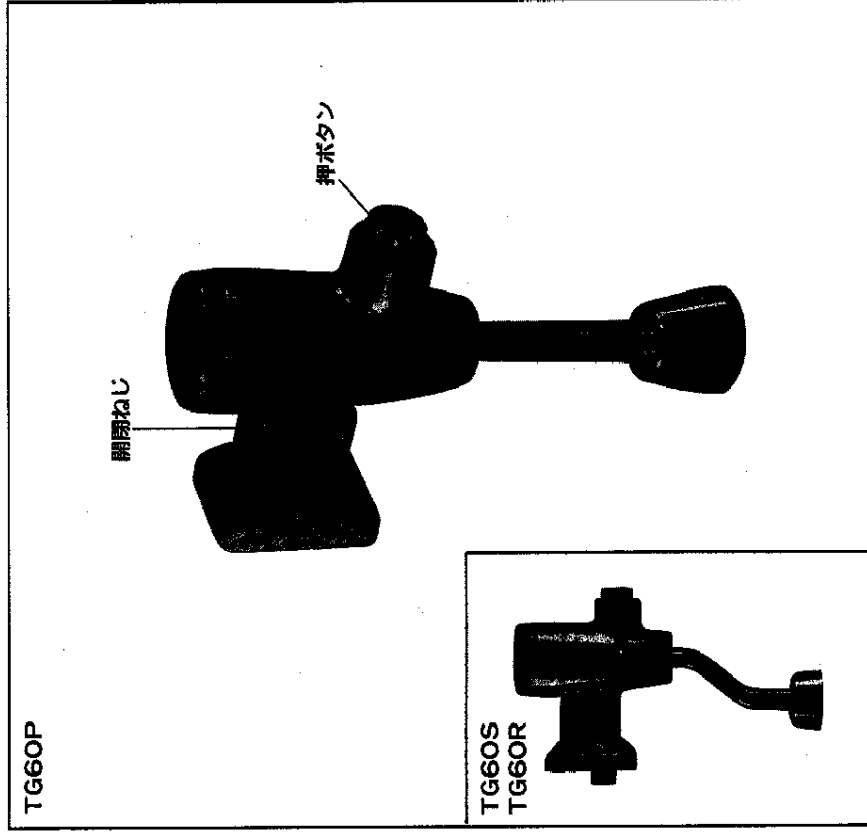
もくじ

特長・各部のなまえ	1～2
水勢の調節	2
吐水量の調節	2
ストレーナー及び小穴の掃除	3
手入れのしかた	3～4
故障したときは	4

特長・各部のなまえ

このフラッシュバルブは押ボタンを押すだけで確実に作動し、十分な洗浄性能を持っているほかに、次のような特長を持っています。

1. 吐水量及び水勢の調節が容易にでき、広い圧力範囲で静かな作動状態が得られます。
2. 小穴の塞がることを防ぐため、ストレーナを設けています。
3. 作動がさわめて確実に、ウォーターハンマの心配がありません。



水勢の調節

水勢の調節は開閉ねじで行ってください。

右回転……………水勢が弱まります。

左回転……………水勢が強くなります。

注：左に回すとき、回しすぎると水漏れしたり開閉ねじが抜けたりしますので、Oリングが本体から出ない程度にとどめてください。

調節が可能な範囲は、全閉から3回転程度です。

吐水量の調節

吐水量の調節は次の要領で行ってください。

※本体カバーを取外し、流量調節ねじで行ってください。

右回転……………吐水量は減少します。

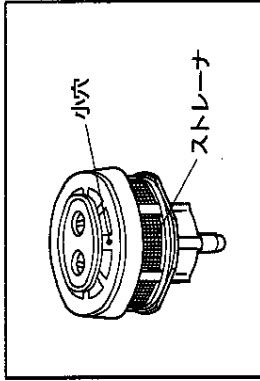
左回転……………吐水量は増加します。

注：調節が可能な範囲は、最大ねじ込みより3回転程度です。

調節が終わったら本体カバーを手で十分に締付けてください。（工具はかかないでください）

ストレーナー及び小穴の掃除

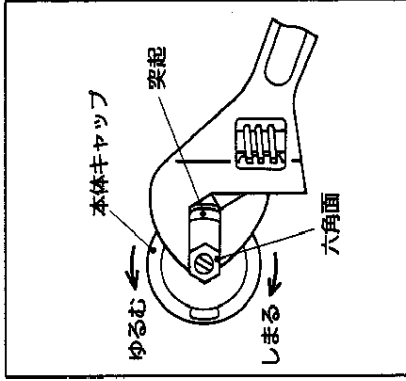
ストレーナー及び小穴が詰まると、吐水量が多くなったり、水が流れ放しになるなど十分な機能が発揮されなくなります。次の要領で掃除をしてください。



1. 開閉ねじを閉じる。
2. 本体カバー及び本体キャップを取り外して、ピストンバルブを取出す。
3. 歯ブラシなど柔らかいブラシでストレーナーを掃除し、十分水洗いする。
4. 掃除が終わったらピストンバルブを組込み、本体キャップ・本体カバーをねじ込み、ゆるまないよう十分に締付けてください。

注：ピストンバルブを取るときは、シパッキンがめくれぬように、また弁座に乗り上げないように注意してください。

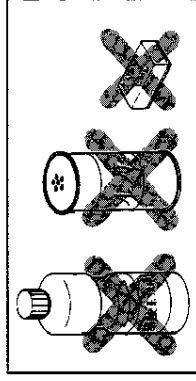
※本体キャップの取外し・取付六角面と突起の両方にスパナを掛けて回してください。
取付けは、容易に緩められる程度に、かゝるく締付けてください。



手入れのしかた

めっきされた器具がいつまでも美しさを保つように、普段は柔らかい布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをませた布でみがいてください。ただし樹脂部（本体カバー・押ボタン・押ボタンカバー・ナットカバー・化粧ブランジ）に付着すると光沢を失うので、付着しないよう十分注意してください。

お手入れが十分ですと、いつまでもさびたりせず、美しい輝きを失いません。なお、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤及びナイロンたわしなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。



また酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。もし使用したときはすぐに器具を十分水洗いしてください。

故障したときは

故障の修理はお取付工事店が役所の指定工事店にご依頼ください。指定工事店がどこにあるかわからないときは、役所の上水道担当窓口にご相談ください。なおご不明な点がございましたら最寄りの弊社事業所にご相談ください。

修理を依頼される前に

簡単な故障はお客様でも直せますので、修理を依頼される前に下表の点検をしてください。

故障内容	点検	点検項目
水が出ない	①	①開閉ねじは開いているか。
吐水量が多い	② ④ ⑤	②開閉ねじの調節はされているか。
吐水量が少ない	③	③吐水量の調節はよいか。
少量の水が流れ放し	④	④ストレーナーにごみはつまっていないか。
多量の水が流れ放し	④ ⑤	⑤小穴にごみはつまっていないか。
水勢が弱く洗浄が不十分である	②	⑥弁座に異物をかんでいないか。
水勢が強く水が飛び散る	②	

※点検方法は、「各部のなまえ」・「水勢の調節」・「吐水量の調節」・「ストレーナー及び小穴の掃除」の項を参照ください。